

地図帳
活用相談室
〈25〉

初めて地図帳を手にする子どもたちに

ご質問 新学期を迎えると子どもたちは新しい教科書を手にし
ます。とくに4年生は“社会科地図帳”が加わり、胸をと
きめかせます。地図帳に向かう糸口を学習指導案の様式
で……。

回答者 東京学芸大学 名誉教授 次山 信男

子どもたちの“動き”を見届けて

初めて社会科地図帳を手にした子どもたち
をみていますと、①ページをはじめから追っ
ていく子、②興味をもったページに目をとめ
て集中する子、③自分のもっている知識を確
かめようとする子…など、さまざまな姿が見
うけられます。このような子どもたちのよう
すを見届けながら、社会科地図帳への導入を
構想してみたいかがでしょう。



社会科地図帳の内容構成が「地図のやくそくごと」のページからはじまっているからと
いって、方位や記号、縮尺、等高線などから
スタートさせ、それも軽く扱うのではなく、
かなりの精力と時間を使ってすすめては、し
り込みする子も出てくるでしょう。「やくそ
くごと」のページは、そのときどき、子ども
たちが確かめるために立ち戻るところにして
いきたいのです。

「地図帳は国語の“じてん”よりすごい！」

1. 本時の主題

「いつ、どこで、どのように！」

2. 本時のねらい

初めて社会科地図帳を手にした子どもたち
の素直な感触を出し合い、“活用の場”を予
想し、探り合う。

3. 本時の展開（発問、予想される反応とその留意点）（*赤文字は留意点）

①きのう、みなさんに4年生で使う教科書を
くばりました。そのなかに今までなかった
「社会科地図帳」がありましたね。きょうは、
まず、地図帳を初めて開いてみたみなさん
の感想を話してください。

「日本や世界のくわしい地図が出ていて、
旅行するのに便利だと思った！」

「地図のページに、だいじなところをくわ
しくした地図や写真がのせてあって、よく
わかる！」（『楽しく学ぶ小学生の地図帳』
p.40, [A]）

「はじめに、地図のやくそくがいっぱい
とめて出ている、もし覚えるのだったらた
いへんそう！」（p.5~7, [C]）

「おわりのほうに、数字やグラフがいっぱ
い出ているページがあるけど、どんな勉強
するのかなあ？」（p.72~75, [B]）

（*みんなで、発言に該当するページを確認し
ていく）

②なるほど、みなさんの声を聞くと、この「社

STEP
1

地図活用の基礎・基本編

